

協定校留学【終了】報告書

※現地の様子や大学の風景、ご友人との写真を添付して頂けると大変参考になります。ご協力ください。
 ※帰国後1カ月以内に提出(送信)してください。
 ※津田塾大学海外留学(派遣・受入)奨学金受給者はこの報告書をもって奨学金受給者報告書とします。

留学先大学	インディアナ大学パデュー大学インディアナポリス	氏名	
国名	アメリカ	学籍番号	
留学期間	2021年 8月 ~ 2022年 5月	記入年月日	2022年 6月 26日

1 履修したすべての科目についてお書きください			
主な専攻分野: 国際関係			
科目名	Academic English Reading	科目名	Principles of Composition
授業内容	Reading力向上に特化	授業内容	Writing力向上に特化
授業形式	対面(ディスカッションあり)	授業形式	対面(ディスカッションあり)
単位数	3	単位数	3
サイズ	15人程度	サイズ	20人程度
難易度 Course No.	易	難易度 Course No.	易
宿題の量	普通	宿題の量	普通
コメント	英語が第2言語の学生向けの授業。留学生が多く、みんなで助け合いながら進んでいったため、雰囲気良かった。テストが3回ほど学期末にグループと個人で2回プレゼンテーションがあった。	コメント	こちらも英語が第2言語の学生向けの授業。私のようにReadingの授業も同じタイミングで履修している生徒が多かった。授業前までにパラグラフの下書きを書いて、授業中にクラスメイトとお互いの下書きを添削しあい、次回時まで修正するという形式で一つのプロジェクトを作り上げていった。2週間に1度Writing Centerに行って下書きを添削してもらうことも課題であった。(1回1時間程度)
科目名	EAP Grammer	科目名	Introduction to History
授業内容	Grammerを学ぶ	授業内容	歴史とは何かを学ぶ
授業形式	Webベース	授業形式	対面(講義)
単位数	1	単位数	3
サイズ	15人程度	サイズ	20人程度
難易度 Course No.	易	難易度 Course No.	普通
宿題の量	少ない	宿題の量	多い(宿題というよりは予習)
コメント	オンライン教材を毎週進めていく形式。中高で習った文法の復習。	コメント	先生が書いた本に基づいた授業。講義までにチャプターを読まなければならないこと、パワポや板書はほとんどなく先生がひたすら話すことを聞く形式だったため大変であったがReading, Listeningどちらも力がついたと思う。Book Summary とEssayが課題であった。

科目名	.Introduction to International Relations	科目名	Asian American Culture
授業内容	国際関係全般を学ぶ(国際連合の歩み等)	授業内容	アジア系アメリカ人について学ぶ(Model Minority Mythなど)
授業形式	対面(講義)	授業形式	Webベース
単位数	3	単位数	3
サイズ	20人ほど	サイズ	25人程度
難易度 Course No.	普通	難易度 Course No.	普通
宿題の量	やや多い	宿題の量	やや多い
コメント	先生が親日家で親しみやすかった。こちらも毎週大量に本を読まなければならなかったが、パワポがあったためポイントを整理しやすかった。Essay課題が定期的に出された。	コメント	先生が録画した映像、その他資料4つほどをもとに毎週各トピックにおける意見を述べる授業。また他の生徒の意見にコメントをする。アジア系アメリカ人が多く、非常に多種多様な意見があつて興味深かった。学期末には映像や絵を使って各々テーマを決めるプロジェクト課題が出された。
科目名	Reading, Writing & Inquiry	科目名	Introduction to Cultural Anthropology
授業内容	Writingの授業	授業内容	文化人類学について学ぶ
授業形式	対面(ディスカッションあり)	授業形式	対面(ディスカッションあり)
単位数	3	単位数	3
サイズ	20人程度	サイズ	25人程度
難易度 Course No.	普通	難易度 Course No.	やや難しい
宿題の量	普通	宿題の量	多い
コメント	秋学期に履修したWritingの授業の発展版。プロジェクト自体の段落数も増え、内容も専門的で複雑なものが多くなった。授業の形式は変わらない。	コメント	オンラインツールを利用したQuiz、Exam、Essay、Paper課題など各週さまざまな宿題があった。内容は興味深かったが、やや抽象的であるため微妙な用語、概念の違いなどを理解するのに苦労した。その一方で一番授業らしい授業で、やりがいもあった。
科目名	Solutions for Climate Change	科目名	Black American Culture
授業内容	気候変動について学ぶ	授業内容	黒人文化について学ぶ
授業形式	対面(グループワークあり)	授業形式	対面(講義)
単位数	1	単位数	3
サイズ	30人程度	サイズ	25人程度
難易度 Course No.	普通	難易度 Course No.	普通
宿題の量	普通	宿題の量	少ない
コメント	1コマ5時間であったが、3回しか授業がなかった。オンラインツールを用いて日頃どれくらいの温室効果ガスを排出しているのかを分析し、考察することが最終プロジェクトとして課され、それに向けてツールの使い方や計算の仕方を学んだ。Scope123に分類するなど複雑であった。	コメント	黒人文化について各トピックごとに様々な角度から学んだ。フィールドワークがあったり、ゲストスピーカーが来たり、オンライン授業だったり、楽しんで授業を受けることができた。宿題はほとんどなく、学期末にグループプレゼンテーションがあった、黒人の学生がほとんどで、アジア人は私だけであったがみんな親切であった。

2	<p>授業において困ったこと、その解決法について教えてください</p> <p>もちろん英語面で苦勞する場面は多々あったが、聞くと先生も生徒も優しく教えてくれたため、特には困らなかった。</p>
3	<p>授業以外の活動についてお書きください</p> <p>日本語クラブに所属して、イベントなどに参加した。</p>
4	<p>寮(またはアパート、フラット)の生活について教えてください</p> <p>寮(またはアパート、フラット)名とその場所</p> <p>International House(大学から10分ほど)</p> <p>設備についての簡単な説明</p> <p>Private Space完備でキッチンと洗濯機を4人で供用、お風呂とトイレを2人で共有していた。供用スペースも個人スペースも十分な広さで特に不便を感じたことはない。強いて言えば洗濯機の威力が強いので、服がダメージを受けやすいように感じた。</p> <p>部屋について 4人部屋 広さ 畳くらい</p> <p>ルームメートについて</p> <p>秋学期:日本人(津田の先輩)、ドイツ人、ルーマニア人 春学期:日本人、アメリカ人</p> <p>寝具や生活用品の入手方法</p> <p>ベットは完備されていたため、シーツと枕カバーだけ購入した。生活用品は日本から郵送したものを最初は使って、なくなり次第スーパーなどで購入した。徒歩30分ほどのスーパーで基本的に調達できた。車を持っている友人に日本食スーパーなどにも連れていってもらった。</p> <p>生活の感想</p> <p>電車がないため、遠くへは車なしでは移動できなかった。バスはあり1日乗り放題で4ドルと安いのが、時間がかかる。田舎なので遊ぶ場所も少なく、出かけるとしたら外食やショッピングがほとんどであった。車を持っていた友人に色々な場所に連れてってもらい、たくさん助けられた。</p>
5	<p>食事についてコメントを書いてください</p> <p>基本的には自炊していた。外食も結構していたが、チップを含め2000円ほど高い。中華料理などのアジア料理店もたくさんあった。</p>

6	医療保険についてお書きください																																																								
	渡航前に加入した保険																																																								
	TIP JAPAN																																																								
	留学先大学にあった医療保険制度																																																								
	大学独自の保険もあったが、日本の保険に加入していて二重になるため入らなかった。																																																								
	留学中に受けた診察(もし差し支えなければ記入してください)																																																								
	一度ものもらいが出来て、診察を受けた																																																								
7	費用について教えてください(実際にかかった費用のみ記入してください)																																																								
	(現地通貨)																																																								
	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 40%;">渡航旅費</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">900ドル</td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%; text-align: right;">10万 円</td> </tr> <tr> <td>帰国旅費</td> <td style="text-align: right;">900ドル</td> <td></td> <td style="text-align: right;">10万 円</td> </tr> <tr> <td>引越し(往復で)</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>保険</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">20万 円</td> </tr> <tr> <td>語学研修費</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>留学先学費</td> <td style="text-align: right;">29000ドル</td> <td></td> <td style="text-align: right;">310万 円</td> </tr> <tr> <td>本学学費</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">20万 円</td> </tr> <tr> <td>教材費</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>住居費</td> <td style="text-align: right;">7500ドル</td> <td></td> <td style="text-align: right;">90万 円</td> </tr> <tr> <td>食費</td> <td style="text-align: right;">4500ドル</td> <td></td> <td style="text-align: right;">50万 円</td> </tr> <tr> <td>その他()</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>()</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>()</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">520万 円</td> </tr> </table>	渡航旅費	900ドル		10万 円	帰国旅費	900ドル		10万 円	引越し(往復で)			円	保険			20万 円	語学研修費			円	留学先学費	29000ドル		310万 円	本学学費			20万 円	教材費			円	住居費	7500ドル		90万 円	食費	4500ドル		50万 円	その他()			円	()			円	()			円	合計			520万 円
渡航旅費	900ドル		10万 円																																																						
帰国旅費	900ドル		10万 円																																																						
引越し(往復で)			円																																																						
保険			20万 円																																																						
語学研修費			円																																																						
留学先学費	29000ドル		310万 円																																																						
本学学費			20万 円																																																						
教材費			円																																																						
住居費	7500ドル		90万 円																																																						
食費	4500ドル		50万 円																																																						
その他()			円																																																						
()			円																																																						
()			円																																																						
合計			520万 円																																																						
	換算率 (<input style="width: 50px;" type="text"/> = <input style="width: 50px;" type="text"/> 円)																																																								
	受給した奨学金(留学用、給付)があれば記入してください																																																								
	なし																																																								
8	留学前の準備について教えてください																																																								
	日本から持参すべきもの																																																								
	シャンプー、コンディショナー、化粧品、スキン・ボディケア用品																																																								
	留学前にしておけばよかったこと																																																								
	特になし																																																								

9	<p>適応しにくかったこと(学習面・生活面)があれば、記入してください</p> <p>やはり最初は自分の未熟な英語を気にして縮こまってしまっていたが、向こうも自分が留学生であるということを認識しているし、とても優しいので心配せず間違っても話すことを心がけた。文法がめちゃくちゃでも単語である程度は拾ってくれるし、正しく話すことよりもコミュニケーション力が大切であると感じた。質問や疑問があったら1人で考えている時間が無駄なのですぐに聞くようにしていた。</p>
10	<p>留学の成果(学習面・精神面)を教えてください</p> <p>学習面に関しては、どのスキルも伸びたと実感している。やはり学校で習う英語と現地の英語は違うので、生の英語に触れることができたことは良い経験だったと思う。精神面では、辛いことも多々あったが、今では特に怖いものなしと思えるほど強くなったと思う。これからも新しいことに挑戦していきたい。</p>
11	<p>今後の学習計画および進路について(就職活動)教えてください</p> <p>4年でそのまま卒業予定。留学中も就活をしていたが、帰国後本格的に取り組んでいる。</p>
12	<p>留学を目指す後輩へのメッセージをお願いします</p> <p>学生時代に留学を通して自分と向き合う時間を設けることが出来たのは非常に良い機会であったと思っている。留学の目的はそれぞれあると思うが、なんせお金がかかることなので、その目的をしっかりと明確にして少しでも学びや成果の多い経験にすることが大切。英語力など色々不安はあるかと思うが、どうにかなるしそこでの失敗も含めて留学だと思っているので、あまり深く考えず自分を貫いてほしい。</p>
13	<p>その他、ご自由に意見を書き込んでください</p>

※本報告書は国際センターホームページに掲載します。下記のいずれかに✓をしてください。

国際センターホームページへの報告書の掲載を

(許可する(写真含む) 写真掲載のみ不可 許可しない)

※Web掲載を許可する場合は、報告書は手書きではなくパソコン入力してください。

ホームページに掲載する際は、個人情報(学籍番号および氏名)は非公開とします。



Kings Iskand(遊園地)のアトラクションカジノ



Cristmas Market

TWICEのコンサート



Bar

